

# 積み積みスロープ

メーカーDA

組み合わせて  
様々な高さの  
段差を解消



高さ調整 **25mm** ピッチ

傾斜角  
**9°**

▶ 対応高さ 25mm～  
組み合わせ次第で多様なシーンでご活用いただけます。

耐荷重

**2.7t**

## 抜群の強度

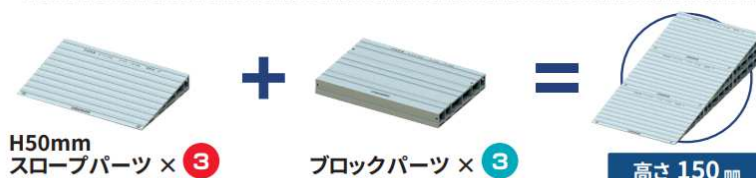
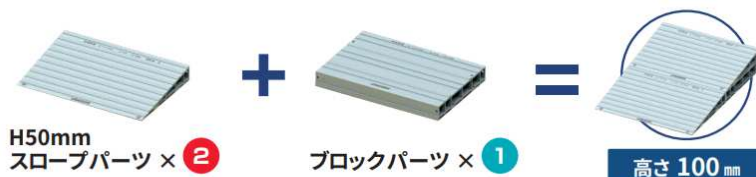
並列2列で総重量**5.4t**の車両まで対応可能。  
フォークリフト、高所作業車、2tトラックなど  
現場のニーズに応えます。



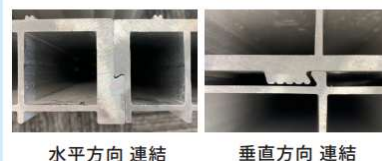
## 超軽量

1 パーツあたり**約5kg**の軽量型。  
手運びで安全に設置ができます。  
また、移設変更も簡単にできます。

パーツの組み合わせによって段差調整が可能！



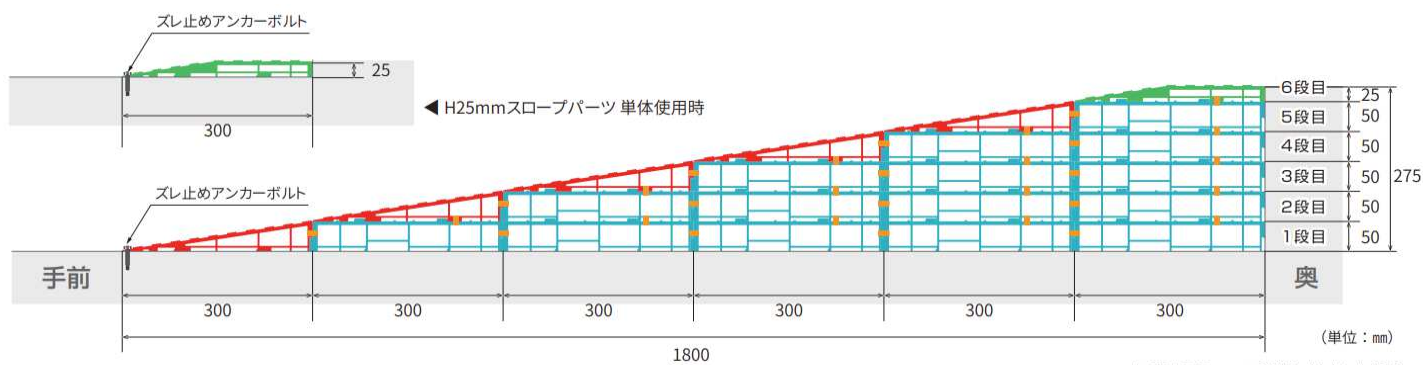
## 連結部



## 1 列あたりの構成パーツ

| パーツ種類 \ 段差                                                    | 25mm | 50mm | 75mm | 100mm | 125mm | 150mm | 175mm | 200mm | 225mm | 250mm | 275mm | 300mm |
|---------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| <b>H50mm スロープパーツ</b><br>寸法 W450×D300×H50<br>自重 4.3kg 耐荷重 2.7t | —    | 1    | 1    | 2     | 2     | 3     | 3     | 4     | 4     | 5     | 5     | 6     |
| <b>ブロックパーツ</b><br>寸法 W450×D300×H50<br>自重 5.1kg 耐荷重 2.7t       | —    | —    | 1    | 1     | 3     | 3     | 6     | 6     | 10    | 10    | 15    | 15    |
| <b>H25mm スロープパーツ</b><br>寸法 W450×D300×H25<br>自重 4.5kg 耐荷重 2.7t | 1    | —    | 1    | —     | 1     | —     | 1     | —     | 1     | —     | 1     | —     |
| <b>ズレ止めピン</b><br>4個/ブロックパーツ1台                                 | —    | —    | 4    | 4     | 12    | 12    | 24    | 24    | 40    | 40    | 60    | 60    |
| <b>ズレ止めアンカーボルト</b><br>M10<br>スロープパーツ先端2箇所                     | 2    | 2    | 2    | 2     | 2     | 2     | 2     | 2     | 2     | 2     | 2     | 2     |

※2列で使う場合は、2倍の数量になります。



▲ 高さ275mmの段差に対応した場合

※ パーツ組み上げの順番は、1段目の「奥」から「手前」→2段目の「奥」から「手前」、3段目→4段目～、の手順で進めると連結部の噛み合わせがスムーズです。

## 設置手順

- 1 設置に必要なスペースと車両幅・床面の強度を考慮し、設置位置を決める
- 2 1段目を「奥」→「手前」の順に並べ、「ズレ止めピン」で連結する
- 3 2段目を「奥」→「手前」の順に並べて積み上げ、同様に連結する
- 4 3段目以降も同様に下段から順に積み上げ、完了後、段差との隙間がないことを確認する
- 5 積み上げ完了後、接地している「スロープ先端」2箇所をズレ止めアンカーボルトで固定する
- 6 最後にズレやガタつき等、危険がないことを確認する



その他仮設材

## 使用上のご注意

- 安全に使っていただくため、設置作業は保護手袋を着用して実施してください。また破損・損傷の原因となるため、本体を持ち運ぶ際は、引きずったり投げたり乱暴に扱わないでください。
- 連結・積層して使用する際には、積み上げた各パーツが横ズレしないように必ず「ズレ止めピン」使用してください。
- スレ防止のために、接地部分のスロープ先端をズレ止めアンカーボルトで固定してください。ズレ止めアンカーボルトで固定できない場合は、再生ゴムマットを敷く等、滑り止め防止措置を行ってください。
- 走行する車両の車幅を考慮し、車輪が脱輪しないよう「適切に並列設置」をして、斜路の幅を確保してください。また、使用時は転倒や脱輪を防ぐため、スロープの端部に車輪が偏らないように注意してください。
- 高さ300mm以上の段差で使用する場合は、最下層パーツにかかる「積層したパーツの自重」を考慮し、十分な安全を確認の上で使用ください。
- 組み立てたスロープと段差の間に、隙間ができないように設置してください。
- 本体の破損や損傷を防ぐため、極端な集中荷重を与えないでください。
- スロープ上での急発進・急停止・急旋回は危険ですのでおやめください。
- 使用前には本体に異常がないことを確認してご使用ください。特に「ズレ止めピン」が取り付けられない等、本体に歪みや曲がりが生じている場合は、該当するパーツの使用を中止してください。